

8
0
0
0
0
0

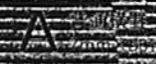
観測所日誌(8)

1997. 2 ~

1997.2.7 ~ 2016.11.6



6号 179×252
中紙：白上質紙75%^中 中性紙
KS 581099



40枚 J-4A

KOKUYO

1997. 2/7~9.

市村

また、書きはじめは市村です。~

いや、書きはじめは です。 (2/7 ~ 2/9)

鳩ヶ谷市でおこなわれる親睦望会を手伝うため、905を
とりに来ました。2月に来るのは初めてで、雪が残って
いると聞いてビックリ。

天気はあまり期待していなかったものの、市村さんの双眼で
ハルホップを久しぶりに見ました。

きょうは親望会の前に、新宿で料理教室があるので(2時
くらいで下りよ)、先に帰ります。 AM: 11:30.

~ !君にやられてしまいました。

薄モヤを通したハルホップはバドミントンコートのような感じ。
あと一日滞在するつもりです。あしたは、もよおしイメージで見ら
れたい。いいと思えます。

9日、10日、またまた安をみました。

3月にもう一回来よう。

(200)

2/15 明け方から明け方まで

1-10 ボツツを観に来ました
しかし3時ごろからガスで来れませんでした
4時ごろはくもり! 2時ごろから1-10 ボツツを
観ました
しかし母はNGでした 3月までお休みです
残念だけれど、これから天気は下り坂なので
今日帰ります。

P.S. 市村さんの11Aと12Aの書式がまた
同じ? に近いかな? 流星群のタイプが
ちがうからかな? (???)

3/8-9

市村

1-10 ボツツを観に来ました。
埼玉で観るとはちがって、長いイオニテイルがよく見えました。
10数度あったようです。
今回は、10年ぶりくらいに、固定撮影で12しました。
さ2. 結果はほんのちがいでしょうか?
記念というには、早くていいかな...

モニター
4/7の日は、曇り時々小雨、...
また、木曜の金曜の夜に来ます。
スミシキ。カイト撮影と、彗星のソーサクでも
してみようかな、と。

3/14(金)

市村

暁の空に、1-10 ボツツ彗星を見ようと、車をとばして
やってきましたが、天気は予報通りくもり。予定の
採点がメインになりそう。今回の「いわき行」です。
観測所南斜面の材木の置にある所から、すんなり
車を入れました。困ったことです。前回来所した時に、
あの場所で彗星を観測していた車があったのが気になり
ます。

今夜も予定でいけば、観測はとできそうにありません。
採点のあいまに、11/17でも見られたら、ラッキーというべき
それにしても、花粉症がにくい!!

3/15(土)

朝方 雪。
夕方 雨。
夜 雪。
採点が終わった。
鼻の調子がいい。天気が悪いせいで。
持ってきたワインを飲んでしまった。

3/16(日)

雪。雪。中止。
予定通り、採点も終了したので帰る。
星は、ひびつも見られず。(これは予報通り!!)
1-10 ボツツが見えてくるのは、まだまだ
来予定です。
さ、アケラレーク付け!

12月3-4日 (水-木)

快晴 残雪あり

今回も年賀状に使う写真を撮りに来た。(しし座)

空は最高なかな、ぬむかた。

これからほうき星に寄る北水戸方面の旅行の下見をする予定。

H10. 3. 25/26

晴れ

市村

1年ぶりの観測所での星空はとて可ばらしかった。

この1年は、3年間の担任をしたせいかととも忙しく

空を見上げることが、まぼろしに感じしていたが、たゞと、次の1年も、3年の担任には、なりました。

まあ、それでも、ほちほちとやって来ようと思えます。

園、てい子のほ、目が、とてトシのようによく見えます。

さて、次は、いつで(ほうき)?

H10. 5/30, 31, 6/1

晴れ

市村

30, 31日は、11つもの、連と、おふくろの宿で保養のため。

入浴と宴会と、テニスをしてきました。テニス部の生徒達も電車で訪れたので、とて、にややかでした。この時期には、快晴に恵まれて、よい星空を見られたようにです。

おふくろの宿の方も、快適な所で、いろいろ利用できそうです。

次回も、秋で(ほうき)。

10月31日-11月1日

曇

恒例の年賀状用の写真を撮るつもりでしたが、

雲を呼んでしまったようです。即、熟睡。

それにしても、去年私が来て以来、市村氏の記入が2回しかない。さみしくなりましたね。

来年は久しぶりに新年会をやりましょう!

11月14-15日 晴

総合で1年ぶりの来所です。

“しし座”の極大日前に、全天カメラで撮ったので、レンズがぶれてしまった。カメラを部屋で暖ためると、撮影のくり返しで、数コマしか露光できなかつた。

ヒーターを巻くスペースの狭いレンズですが、17-18日に来た場合は対策をほどこした方が……。

お天気の場合作業は、来所の方も知らません。

ところで総合の前夜は快晴なのに、集まったメンバーが少なくてしまいましたね。(私も1年に1回しか来ませんが)

11.14 ~ 11.16

市村

約半年ぶりの来所です。突然、思いがて来りました。

総合に出るの主な目的でしたが、少し人数が少なく、少し感じの“しし座”が注目されるこのころです。極大前の様子を見よう朝方(15日)。

早くに起してしまいました。4時~5時の間に3~4個。1個は1等級で痕あり。やや1つは感じのしし座特有の流星で、心がはやりませう。

15日、午後には皆帰ってしまいました。私は朝方まで残り、久しぶりに、いよいよの夜を満喫していただくことができました。

朝4:30に出れば、仕事は大丈夫!

11.17~11.18(水)
待望のしし座流星群と子午の流星で天が美しい流星の尾色
何本(?) 目撃のりれ幸運でした。

11/17~18(木)
中は晴れて東京で夜が静かだが、観測所はヤフヤリ美しい星空だった。
12時~5時ほど5個くらいの流星が見えた。むね沢山流星は「あつた
てすが、でも満足した。美しい星の明の流星は何本も。そして初見の
明の流星は見えなかった。

1998年11月17日(火)~18(水) 快晴 高橋

1833年、1866のしし群大出現の観測に引きつけられて、観測に
来ました。しし群は、相対速度が71km/sで地球大気に入ると
来るので、放射エネが他の流星群より大きいので、明るい流星が多い
の等分布と、流星痕のスペクトルに見られるCaとMgの比率が
子午の観測を計画した。

予想された出現数は残念ながら5本。HRが2:00~3:00は
約80、3:00~4:00は約120、4:00~4:30は50程度であった。
このため、解析に必要なサンプルをフルに撮影できなかった。
当初考えた結果を出すことはできなかった。しかし、痕を撮影
明るい流星が下したと見られたので、十分楽しむことができた。
心配された天気は快晴に恵まれ、観測に協力したメンバー
も喜んでくれた。

11月21日(土) 8:30-9:30
前日 写真がためならたので、再び来所
撮影は四時からの方で...
弁当を食べた後、帰りは帰ります。

(土) (日)
1999年11月13~14
総合で1年ぶりに来た。
二曜日は午後9時ごろから子供達からありにきか
びながら、その後、総合の前日と13日に田中さんと
2人だけで、外は満天の星ですが、寒いので時々
観望するだけ(撮影機材は持って来なかった)です。
ミレニアムで今年の暮暮から来所にかけて多くの人が
訪れてほしいものです。

1999年11月17日(水)~18日(木) 曇天→雨 高橋

しし座流星群も昨年同様、観測するのために、1年ぶりに
来ました。
東京を出た時は、快晴、常盤自動車道に入り、あせしがちの雲が
オビエリアで休んでいた。雲に追いつかれてしまった。
観測所に着くと、薄い雲に全天をかき、月と木星が、あせり
光を放っていた。20時に市村さんが卒業生(現大生)とつれ
て来た。.....
18日0h、観測準備が終了した後、空は曇天、雲はしつあり
日陰のみをみせると判断した市村さん一行は、帰る。
1h、観測を開始しようとした。音が.....
流星雨だ、ししに激しきり、流星痕だ、
地上に降ってこまはがなのに..... たしは雨か濡れていた。残念!

2000年 1月5日 (水)

市村

1日お休み。くもり！残念でした。

2000年 11月19日 (日)

し座群 極大日の翌日。しかもし座は下落の月が
明るく輝いていてやはり無理でし座がよそく2化ほど
薄明の中に見えなくなりました。
空をみると9時過ぎまで快晴。しかし観測所のまわりは
紅葉もあわり枯枝ばかり。2~3週間程早ければ
2つ近くでも紅葉を楽しめるのでしようか。.....

2001年 3月22日 (木) ~ 24日 (土)

2泊3日

高橋

恒星の測光は、CCDの時代であるとの主張に対し、光電測光
フォトダイオードが長いと主張する人がいる。とS5か、と極度優
れているかを実際に検証するために、1年4ヶ月ぶりにやって来た。
CCD派は、私と.....さん、彼等は、CCDで素直なタイプの
で幸福をまとめ、現在は今年6月の日食をCCDでコロナ電子
温度を測る傍らに取り組んでいる最中。
対するフォトダイオード派は、観測歴7年の北ベテラン
先生。

お互いに、器材を持ち込み、30cmを使っての対決を計画した。

22日、器材のセットを済すと、先程まで見えていた冬の大星が
雲の中に隠れてしまった。対決は翌日となった。

23日、予定1日目。最悪日、しかし曇天。またも対決は
川原延となる。残念

秋に再対決を約束し、真の対決、春の陣は終了、休戦
となった。

2001年 11月 18日(日) ちよと青りました

とても久しぶりに来所しました。

海の方では晴れていました。観測所では少し曇り

ながら来所した。また来ます。

流星は 4つほど見ました。

2001年 11月 18日 3時半頃から快晴

今年も終いにあつて来ました。

今年は今年中から出ていう情報がありました。

ところが19日早朝です。今朝もかなり暗いので

明朝は期待できません。予定もあり 2人で帰りますか
大流星面の出現を願います。

2001年 11月 18-19日。

しし座群。すてかたですね!!

早朝のできあがりか 楽しみです。

2001年 11月 17日 ~ 19日

高橋

イベント・プログラムの予定が当たると、1時間には8000個の流星が
見られる。これを逃すと一生後悔する。と元の19日の月曜日の
仕事をキャンセルし、万難を履し、やってきました。

18日未明、予想の1日前なのに、4時頃から流水出した。
HRで20~30個程度でしょうか。これは期待できるかも??

19日0時10分、観測室に出ると、大土座にいさなり2個の流星、
それぞれ目を向ける方向で、写るカメラを向ける方向で必ず
流星が流れた。それぞれ数個。

5分経過後、観測室にいるふ、田中さん、さん、
外で観測している さん。見ている方向が違うのに、同時に幾つもの
流星が流れた。

2時31分、連続して、空のあじうで流れている。
流星発見に疲れてきた。

3時19分、ヒザンの時刻に10個以上の流星が空のあじうで
同時に流れた。感激。

1833年の出現時の描写の一部が再現されている。
空全面まで広がることはなかなか、流星底の雲田と
体験する素晴らしい、感動の一夜でした。

2002. 6. 18~19.

市村.

久しぶりの来所です。ほうき屋で昼食(おいかつ!)

下宿の3人宿に1泊2泊して、お風呂に入り。天気と宴会。

夜は、予想外に晴れ。星がキレイでした。

次回は、1泊2泊と観望を2泊3泊に準備をしてまた来たいです。

職場の同僚3人と来所して、楽しい小旅行をした。

2泊3泊。海の方で遊んで帰ります。

何年か快通に可成りのは、田中さんのおかげです。感謝!

2002. 7. 7~7. 8

市村

また、上記の仲間と来所した。

1泊2泊のあと、風呂に入って、登山から宴会。

夜は久しぶりの。星が見れず。ラッキーでした。

7月7日、夕方に夜の星を見たい。少しおりに。

また、次回を楽しみに。

2002. 11. 10

一気3泊の来所です。

今年の総会は残念なことに出席者が少なかった。

来年はもっと多くのメンバーに来てほしいのです。

昨夜は初雪で、晴れ星が観望を見せられた。

3泊4日の雲はかき曇り、朝は一面真白でした。

今年冬は来所が早いところから、晴れは

満天の星と楽しもう。次回はもうお楽しみです。

2002. 12. 6~8

市村

またまた、4人で来所した。

今回も、残念ながら天気が真珠が曇ってしまった。

ほうき屋で、おいかつで2泊3泊宴会。

お宿の3人宿に1泊2泊して、お風呂入り。

夜は鍋をつついて飲んで楽しかった。

7日の夕方に登山、夜は雪と曇り。

8日の朝は、一面の雪景色。

次の来所の折は、満天の星空を期待しよう。

2003. 5. 24~25. 市村

またまた、いつもの4人です。

予定も、いつも通りです。

それにしても、ほうき屋のC-7シフト(カレ風)は、おもしろい。

みんな、お宿を食べるのが楽しいです。

天気の方は、うす雲がかかりたいよう。曇りやしか

見えませんでしたが、まあ、これはしょうがないですね。

2003. 11. 16

今年も総会での来所です。

昨夜から雲はおちおちと全く星が見えずに、曇りやしか見えませんでした。

一泊向ヶ原町のこの観測所の間所式のこぼれ

テレビで放映されたので、来所者が少し減ったのかと

思ったのですが、残念です。

次回来所のときは、ぜひとも満天の星空を期待します。

2004年8月17日(土)~19日(月)

高橋

3年ぶりに来ました。

勿来には文芸系温泉施設かです。勿来関文学歴史館あり=パルコ来てみました。さらに驚いたことに、観測所前のデコボコ道が舗装され、木の電柱がコンクリートの電柱になっていました。

観測所と空の暗さは、以前のままで、あまり違いが感じられませんでしたので、少し安心しました。

2泊滞在しましたか。天候はあまり良くなく、曇天続きで、雲間に星の大三角や北天の星座が短時間見えただけでした。

今回の来所の目的は、小学校理科の星の学習に使う教材ビデオの制作で、ディレクター、カメラマン、モデルの小学生2名を連れて、撮影を行うことです。星の撮影はできませんでしたが、星座の鑑賞の様子、星座早見の使い方の撮影を無事終了し、概ね作業は終了しました。

(本日は朝から快晴、5.5℃くらい)

帰りは、アヲマリン福島を見学する予定です。

2004年9月15日(水)~17(金)

高橋

今日は「小惑星観測のための簡易システムの構築」で研究会会室を取ったので、新しいCCDカメラのテストにやってきました。未送信、12.5mm焦距望遠鏡にパソコンを接続したので、はじめに箱をあけたCCDカメラのUSBドライバが入りませんが、接続ソフトの動作確認はできましたが、画像を撮射する事ができませんでした。

快晴なのに残念、次回再度挑戦します。

2004年11月13日(土) ~ 14日(日)

一年ぶりに来所しました。

天之台の編集部で閉塞した ~~カメラ~~ ^{CCD} カメラを ~~も~~ ^も 2束束したか、あんなにこの天候で星は全く見えません。もし晴れれば、極限等級も赤外での検出もチェックできたらですが残念です。次回は晴れを祈ります。

2005. 1. 8~10

市村

久しぶりの来訪です。アメリカから帰国途中の者と就職内定者2名とともにやってきました。2晩とも快晴でした！

今回はCCDとソフトについて、田中さんと話をしました。夏に果てたこと下。一応は済ませ、パソコンはリアルタイムでインストールして長い地元のやっていると、やはりいかなる空は可成りしく、システムを構築して、いかにやると、改めて思いました。やはり、12.5mm焦距のカメラはいいと晴れるかたな。

2005. 3. 25 ~ 26

市村

月齢は7(ほとんど満月!)にもかかわらずやってきました。今回は田中さんとCCDカメラと測定ソフトの話が中心。空は快晴ですが…。今年はやぎ花粉の飛散がひどくて、観測所へ行くと2日は後遺症が残ります。目は充血してかゆくなり、鼻はつまるし、ハナ水は止まらな

12.5mm C11 借りて行きます。お水にしても望遠鏡大さな箱です。

4月からは新しい職場です。カメラはいいとね。

2005年11月27日(日)

久しぶり(7年ぶりのようです)にヤ、マ来りました。昨夜は快晴で、素晴らしい星空でした。オリオンが頭上を輝くようすは、さすが「いわきの空」ですね。

いわきまで来るのは、存か存か大変ですが、お節を見てまた来ようと思えます。

2005年11月27日(日)

27日の総会に来ました。昨夜は曇っていい星空は全く見えず仕事出来ませんでしたが、今年もCCDで星空の撮影が出来ました。TG-V-Mで8秒間蓄積し、レンズはMF50mm F1.2を使いました。画角はセキの2フレミレが最大ですが、オリオンの大星雲、身籠星雲がはまき、見えないはずがF1.2の明るさです。毎冬川崎の自宅ではここぞで見えないのでさすが「いわきの空」です。次回はおと長魚点の明るいレンズを使って見たいものです。

2005年12月28日(木)~29日(木)

高橋

久しぶりに年末に来ました。常観測所が開所したころは、年末に来所し、帰路に小名浜漁港で正月の海産物の買い出しが私の年中行事の一つでした。今回の目的の一つは、買い出しです。

ところが、今年は雪が多く、チェーンがないと来れないと田中さんに聞いていたので、途中チェーンを買って、クルマから降り始めた。あと少しの所でアイスロードで立ち往生。真、暗闇でチェーン装着を試みながら装着ですが、1時間格闘の末、あきらめて田中さんにSOS。車を乗り捨て田中さんの車で観測所に着きました。これをバフニングで回遊しようが目的の星座写真撮影は、快晴の星空を堪能したすべての撮影を済ませた。おは、乗り捨てた車を拾い、小名浜経由で帰ります。

2006.3.25(土)

「屋+ビ」カメラマンの...です。取材ではなく、車のクラブの集りの後に寄らせてもらいました。「アンモナイトセンター」で化石掘りのミーティングだったのです。

良く晴れて、15cm双眼でM42はじめ各種散開星団、球状星団、銀河などを楽しませてもらいました。

ありがとうございました。

今月初のおしおまて、いろいろとありがとうございました。夜の星空は、とても美しいものでした。またいつかおしおまて

2006.11.19(日)

今年も総会前夜は曇りで星は左様に見えないでいた。昨夜よりも長めのレンズを持って来ようと思ったのが、天候予報では快晴が期待できず天体用機材は重いついで出急しました。風景用(レンズ14mm)カメラで朝(時間早と散策)まいなが、紅葉はすっかり落葉していい残念です。もう2週間ほど早をすれば、おと長魚点のようす。次回は紅葉も満天の星と西方楽しみたいです。

2007年5月3日(木)~5日(土)

高橋 |

今年の夏、8月16日(木)~18(土)に「地球探検隊〜いわき〜」を開催する。今回の場所は、そのための事前調査である。この企画は、福華大学地球科学教育研究会が主催し、今年が3回目となる。千葉県内の小・中学生12名と先生・引率、計約20名で活動する科展体験活動である。

田中さんの紹介で、グリーンロッジ四時の宿泊と滞在中の2170パスの予約が成立、8月16(木)の夜は、田中さんによる星空観望会、8月17(金)は、アムナイトセンターでの体験化石採集、夜は、7911スズキを発見した鈴木直先生による講演会と事前の予約と依頼が完了した今回の場所目的は早々に決したので、小名浜で海鮮丼を食へ、観測所での夜更「773ガール」のDVDを見てJ-ルテークワークを學びしことかできた。

5/5の子と6の日(19日)は、湯本の常磐炭田、茨城の地を見学から帰る予定。

2007年 8月8日

高橋

8/16~18に開催する「地球探検隊〜いわき〜」の直前に、2泊3日場所を最終確認するために来ました。

2007年 11月18日(日)

今回は総会の資料準備で、機材まで手加減(金も有り)エプロンのRDIを構ってきまいた。予報がはずれ、17日夜は全天雲の多い星空となりました。17-20日 村に車を停めて28mm F1.9でオート撮影(5-6秒程度の露光)してE-9で1衛星が点滅(階調がとんでいり、p.2)。11/20で確認機材と水筒に写っていきそう。多少重くなったも機材の準備は必要番である。

2008年 11月30日(日)

昨年の総会から1年ぶりですが、他のメンバーの観測日記が面白いのは大変残念です。今回の天体撮影機材をいじりながら、快晴と刻、土星が顔を出すと頂上で観望です。0時半過ぎにはベリギウスより明るい流星が花火の色が赤かったです。途中でいくつか分レツしたので人工衛星が知られせん。初冬にしてはめずらしく星のまをさがほとんどなく、撮影日よりですが、機材の準備が重ありません。次回はかさばらないようにと準備します。

2009年 11月 15日(日)

今日の総合予報日の14~15日は天気予報では雨。土曜日の朝に曇りの海霧を打た朝から雨が降っている。昼過ぎには曇りより、北を見ても厚い雲がたかたか左側に陽が射す程度で晴れは期待できず。防霧具とスチール用カラムを揃って出た。東京駅からの乗込バスは流石で1時間弱の遅れで着き、田中さんとまたしてもしまいました。いんせいは以外左ほど遅くなく、11月中頃には思わぬ株です。田中さんの予報では夜半過ぎからは快晴になるとの事ですが風があまりなかなため、薄雲巻がとれず、おまじと見えない(とれども夜空の空に比べるなら全然違う)。重量機材の組合せで次回は来たり。

2010年 10月 12日(火)

3週間もお世話になりました。初日に見せていただいた、目の前のお月様。忘れません。手がとどきそうでした。雨の日は夕からたですが、かえるが、あらわれたり、空気がおいしかったり。朝日がやさしかったり、すてきな時間が過ぎることができました。ありがとうございました。

2010年 10月 12日

22日間お世話になりました。おふくろの湯もとても楽しく入りました。竹をいただきたあかげですてきな美味い屋になりました。3年後にももしかするとまたお会いするかもかもしれません。

2013.12.07.(土)

市村

久しぶりの来所です。8年半ぶり。今の職場に転職する時よに来です。ほとんど杖父の観測所に行っていたので、たかたか来れませんでした。この5年ほどは、テニス関係で忙しく、休業状態でした。今年の冬からまた再開するつもりです。新しい発見者が何人も現れてきてほしい。またまた健康なところを見せたいと思います。それにしても、空が明るくなってしまいましたね...。25年前は、やはり暗かったんです。

近いうちに、また改めに来所するつもりですが、何を用意すればいいのかわかっているほどで可から、困ったものです。

朝方の、アイソン彗星は、幻になってしまいました。また、フラットな彗星が見られるはずですが、田中さんがい子ほすたりのに、来るといっていません。飲んぱいり。

壺舟の10cmの双眼鏡を持って来たので、見てみよ(20cm)とよく見えます。マウント部分がヤワイなので、観測用にはもつて、いかりしたものにすれば、何か対策が必要で可。やはり、フジインのは最高で可。

自宅にも、スライディングスケールの観測室を作っています。費用は通帳金で、いかり。うちの奥さんは、いくらねねの矢張りせん。高級車1台分、とこで可か。あと20年、楽しんでみよ。また、次のハレーまで、生きよいらせせんからね...

明日は、帰ります。

2015年11月18日(日)

久しぶりの東所です。
今年も開所30年になり、スライダカメラの電動化・本体導入の
自動化等が進み露下の作業が大幅に軽減され
その間に高感度カメラに変わっているのをよく思いますが
まだ明るい露下の操作が多く、露空の下で行うことが
必要なのは少なくありません。やはり時代の流れなのでしょう。

今回持ち込んだのは SIGMA SD1m の EL-MkII 105mm F5.6 です
以前から色々外にいろいろとスライダ撮影を試みているのが
スライダの向きがいろいろと変えられるのがとても便利で
露空化でのバッテリー劣化の程度もかなり軽減を取り
ポイントで撮影できるからこのくらいで時刻が初期化で
全くあてはまらないデータになってしまっています。
-10°C 程度の露空でのバッテリー対策を本格的に
考えたいと思っています。

画像のバリエーションを確認したいとありますが、
次回に向けていろいろ準備はありますが、
暗い中での作業効率を考慮して工夫が必要ですね。

2015年11月22日(日)

今日は総会の予定でしたが、所長はじめ皆さんの
都合がつかず中止になりました。

昨夜着いた頃には上弦すぎの月がかなり見える程の雲が
あり、その後少し回復して星が顔を出しているのですが
夜半過ぎには本曇りになってしまいました。
次回に期待します。

2016年5月1日(日) ~ 5月3日(火)

今回は初めて連休に来所しました
天体撮影の予定は全く、空の散乱光スเปクトル測定を
しました。後松本二社のミニ分光器なので手軽ですが
別に電源が必要でポルトに接続しての保甲には
向きません。自宅に 300mm F2.8 に接続して木星がよく
測定出来る程度なので天体用には全く感度不足です。

二晩と三日午後10時頃には星も見えていたが
その後曇って木星さへも見えない空になりました。
昼間は太陽の顔を出さず一日曇りでした。
出来れば予定外の測定を行っていたのですが
それは次回への持ち越しになりました。

2016年11月6日(日)

西村

今日は30年記念の観測行です。
日中は東京駅の前でバス乗場へ行く予定。
16時出発。バスで18時半前には下車し、田舎へ合流。
コンビニで夕食と翌日の朝食を買い、バス、観測行へ。
19時に着いて集合(今後の観測行の予定)をしました。
20時15分には近くの高山(元社長、70才以上の元天文愛好家)の
お宅(社)にお集まりしました。
この観測行の定めた機材にビッパ
40cm ニュート(牛乳缶)と赤外線は半国の100mm口径の望遠鏡
望遠鏡の横に観測モニター電光とカメラ(デジタル)とを並べて
モニターで観測。景観は The Sky ver.0。
標高は約60mと二社約100mとで、観測はほぼ360°バリエーション

2016年11月5日(土)~6日(日)

いぬきびの総会は久しぶりです。
今回は30年ぶりに西村所長の来所があり
思の出話と観測所のこれからの話が出たが
出来たが、現下には6人では大変なことが
多すぎます。

近所で観測所を構へたおとろし高畑さんを訪ねて
観測機を見せたいと話をしました。見晴しのよ
うなところだ。

今回はビクセルの5421x42を構へてみたが
オリオン座の四角形や北極星の五角形がすば
やく視野はすばらしいものだ。
しかし星はわがわががすかすかして残念だ。
少し重いのを視野で見ると星はすばらしく、
メガネのようにかけられる軽量のものが出来れば
いいのだが...。(これは無理でしょう)

2016年11月6日(日)

高松

観測日誌によると2007年8月以来の来所となり、
しかし、東日本震災(3.11)と不慮のいぬき地震(4.11)で
観測所内がメカメカしてしまっている。左舷側が1足見えて
います。その時は、日誌を記入するところではありませんでした。
というわけで、約10年ぶりの来所です。総会に出席しての27か
5名の出席者で、いぬきと盛大な総会でビックリでした。
今回は武蔵野女子大学の3年生2名、~~1名~~1名が来所して
初日は、アストロセブン付添でイノセラム、望遠石を
拝見し、本日は石版を拝見して11時30分に到着、14時30分
に出発したのて呼吸のあそびが本日でいぬき、~~いぬき~~いぬき
いぬきです。

2016年11月6日(日)

新井

1997年8月のハルボック彗星の時以来の来所になります。
下宿茶 9:00 → いぬき観測所着 12:10
総会に出席しました。